自然・暮らし・文化・芸能
まるごと体験してみませんか？

有限会社 TM Planning

〒905-0503
沖縄県国頭郡伊江村字川平520-2番地

民泊予約センター
TEL 0980-50-6133
FAX 0980-49-5211

※民家体験学習泊・日帰り体験学習に参加した画像はチラシ・パンフレット等に使用する場合があります。

修学旅行《民家体感学習泊》ご案内

2022年度版

OKINAWA エコアイランド







民家体感 学習泊





見て遊んで体感できるベースづくりを

有限会社 ティーエムプランニング

T M . P l a n n i n g

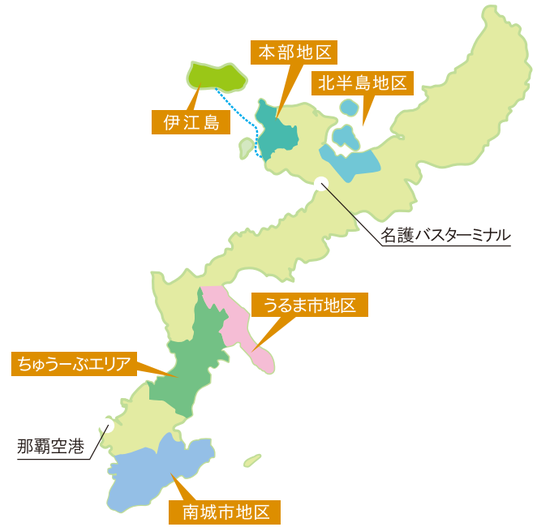
「いってらっしゃい」

そしてまた、、

「お帰りなさい！」

イメージPHOTO

TM.Planningは、沖縄県北部に位置する離島の伊江村（伊江島）に本社があります。
伊江島からレンタサイクル・文化体験・マリンスポーツを始めとし、より沖縄らしい体験が味わえるよう「民家体感学習泊（民泊）」をご提供しております。
その他、沖縄各地に事業所・協力会社があるため、沖縄全域において満足できるサービスを提供できるようになっております。
私たちは、今もこれからも、訪れる皆様が満足し笑顔になって頂くことを常に考えています。



目　次

伊江島民家体感学習 …… 4 5
本部地区民家体感学習 …… 6 7
北半島地区民家体感学習 …… 8 9
うるま市地区民家体感学習 …… 10 11
ちゅうーぶエリア民家体感学習 12 13
南城市地区民家体感学習 …… 14 15
お願い・注意事項 …… 16
民家体感学習泊の申込方法手順 … 17

民家体感学習泊

伊江島

第二の故郷作り体験

やさしい島の人たちと、心ふれあうひととき。

大戦後、焼け野原になり草木ひとつ無い島を
ここまで復興させ、沖縄ではトップクラスの
第一次産業の島です、
どっぷりと島人（しまんちゅ）体験をしましょう。

我が家の子供たちのように育てたく、受け入れ、
心待ちにしています。
アットホームな、たぁ～ちみぃぬしまーしこい
（第二の故郷作り）体験に参加しませんか。













《島人体感学習泊の特徴》

1. 離島のため、ちょっとした船旅が体感できます。
2. 機械化農業の進んだ島です。
3. 一島一村のため、気心があります。
4. 平和学習も可能です。
5. 24時間対応しております。
6. 我が子を15歳で自立させるための
   教育をしているため、子育てが上手です。
7. 民家同士が近い位置にあります。



受け入れ人数 400名まで
（1日2校の場合350名）



民家体感学習泊

料金／1泊:3食 10,450円（税込）
料金／2泊:5食 19,800円（税込）

料金内容
・体験費用（食事・諸経費含む）
・保険料

※料金は、改正する事がある為、ご予約の際は、料金を再度ご確認下さい。

民家立ち寄り・日帰り体験

コース	料金／内容	
日帰りコース	5,742円（税込）	お任せ体験・手作り昼食・島内散策 どっぷり生活体験・保険料金

■行程スケジュール（サンプル）

※基本は学校側の行程に準じる。

(1泊3食)

1日目
- 15:30 伊江港着 入村式
- 15:50 各家庭へ移動
- 16:00 体験開始
  文化体験等色んな体験ができる。家業・農業・漁業体験
- 18:00 夕食作り
- 18:30 家族での夕食
  一番の体験メニュー、食事後に三線（さんしん）、琉球舞踊もサーターアンダギー作りあるかも?
- 22:00 就寝

2日目
- 06:30 起床 朝食作り
- 07:30 朝食
- 08:30 各家庭での体験
  空き時間を利用して村内散策
- 10:30 昼食準備
- 11:30 昼食
- 12:00 帰宅準備
- 12:10 伊江港集合
- 13:00 伊江港出発

行程プログラムは、あくまでも参考です。各家庭で素晴らしいスケジュールを企画しています。

(2泊5食)

1日目
- 17:30 伊江港着 入村式
- 17:50 各家庭へ移動
- 18:00 夕食作り
  みんなで食事を作ろう。終わり次第入浴（シャワー）
- 18:30 家族での夕食
  一番の体験メニュー、食事後に三線（さんしん）、琉球舞踊もサーターアンダギー作りあるかも?
- 22:00 就寝

2日目
- 06:30 起床 朝食作り
- 07:30 朝食
- 08:30 各家庭での体験
- 12:00 昼食
- 13:00 各家庭にて体験・観光等
- 18:30 民家にて夕食
  家族と団欒タイム
- 22:00 就寝

3日目
- 06:00 起床
- 06:30 朝食
- 07:00 帰宅準備
- 07:20 伊江港集合 退村式
- 08:00 出発

●家族との交流、場合によっては全体での交流も企画できます。

原則として ◎4月～6月 •午前入村 •翌日の午前退村（フェリー時間/11:00本部発　8:00伊江発）
（1泊の場合）◎9月～12月 •午後入村 •翌日の午後退村（フェリー時間/15:00本部発 13:00伊江発）
2泊の場合は、通年上記右の表にて午後入村・翌々日の午前退村（フェリー時間/17:00本部発 8:00伊江発）
※予約状況によっては時間調整できます。

伊江島 地区緊急フローチャート

㈱こころ
TEL 0980-49-5545
携帯 090-2000-9247
-24時間緊急対応-

受入民家（事件・事故発生）
↓ 報告
㈱こころ
↓ 報告
旅行会社（添乗員）
↓ 報告
引率者（学校本部）
※必要に応じて連絡

急を要する状況の場合は、
119番（重傷・重体の場合）
110番（事件・事故の場合）
118番（水難事故の場合）

警察機関	消防機関	緊急病院	伊江村内病院	行政機関
伊江駐在所 伊江村東江前48-2 0980-49-2314	伊江村消防署 伊江村字東江前38 0980-49-2001	伊江村立診療所 伊江村東江前459 0980-49-2054	伊江村立診療所 伊江村東江前459 0980-49-2054	沖縄県北部福祉保健所 名護市大中2-13-1 0980-52-2714
川平駐在所 伊江村川平437-2 0980-49-2313	第11管区海上保安本部 名護海上保安署 名護市宮里452-3 0980-53-0118	沖縄県立北部病院 名護市大中2-12-3 0980-52-2719		
沖縄県本部警察署 本部町大浜850-1 0980-47-4110		公益社団法人北部地区医師会 名護市字港仮1712-3 0980-54-1111		

伊江島観光名所

ゆったりと、時間をかけて自転車で回ろう。



伊江島灯台
伊江島の西端にある灯台。最初の伊江島灯台は明治30年2月に完成し、鹿児島・琉球・台湾の航路の安全を守ってきました。当時の灯台は沖縄戦で破壊され現在の灯台になりました。



湧出（わじー）
島の北海岸の景勝地。60mを超える断崖の海岸から真水が沸き出していることから名前がついたといわれています。潮の干満や時間の移り変わりによってさまざまな表情を見せてくれます。



城山（ぐすくやま）
島の中央やや東側にある海抜172mの岩山で村外の人からは「イージマタッチュー」の名で知られています。とんがり帽子を思わせる独特な形で古くから近海を航海する船の目印となってきました。



ニャティヤ洞（千人洞）
元々は漂流民が暮らしていた洞窟でニャは貝、ティヤは墓の意味です。子授けの神と拝められているビジル石があり願いを込めて持ち上げれば子宝が授かるといわれています。沖縄戦では村民の防空壕として多くの人が避難したことから千人洞（せんにんがま）。とも呼ばれています。



リリーフィールド公園
島の北海岸の美しい景観を背景に、海岸部に自生していたテッポウユリをメインフラワーとして平成7年に完成した総面積86,000㎡の憩いの公園です。4月下旬から5月上旬にかけて、100万輪のテッポウユリが咲き、「伊江島ゆり祭り」が開催されます。



伊江村青少年旅行村・伊江ビーチ
広大なモクマオウ林の中に、キャンプ場、野球場、アスレチック広場、テニスコート、グランドゴルフ、ゲートボール場等がある公園です。伊江ビーチは東西に広がる白い砂浜のビーチでテラスや売店等の施設も充実しています。

民家体感学習泊

本部地区

★本部町
★今帰仁村

第二の故郷作り体験

太陽と海と緑・観光文化のまち

本部町は、日本一早咲きの桜の名所で知られる八重岳や、国定公園に編入された門錐カルスト地域を中心とした山々、水納ビーチや瀬底ビーチといった国内有数の透明度を誇るビーチ、山と海がバランスよく融合する風光明媚なまち。

これらの豊かな自然を生かし本部町は、アセロラ・たんかん・きく・ラン等の農業や本島唯一のカツオ一本釣り・もずくの養殖などの漁業、畜産業のほか、琉球藍染や木工芸・陶芸などの工芸も盛んです。沖縄美ら海水族館など、沖縄県を代表する観光施設の他に、海の魅力を堪能できるマリンスポーツも盛んで年間約340万人もの観光客が訪れます。

その他にも、世界的に珍しい塩分を含んだ水が流れる「塩川」や伊野波の「石くびり」などの文化財があります。













《本部地区民家体感学習泊の特徴》

1. 都会から離れたやんばるの地で大自然に囲まれながら体験をできる。
2. 昔ながらの集落、コミュニティーの中で体験をできる。
3. 観光地であるだけに美しい場所が多い。
4. 沖縄美ら海水族館がある町。

受け入れ人数
2022年度320名（1日2校280名まで）
＊土日祝日は1日1校



民家体感学習泊

料金／1泊:3食 10,780円（税込）
料金／2泊:5食 20,130円（税込）

料金内容
・体験費用（食事・諸経費含む）
・保険料

※料金は、改正する事がある為、ご予約の際は、料金を再度ご確認下さい。

民家立ち寄り・日帰り体験

コース	料　金	内　容
4時間コース	6,270円（税込）	お任せ体験と手作り昼食
どっぷりコース	8,030円（税込）	お任せ体験・手作り昼食・夕食までどっぷり生活体験

■行程スケジュール（サンプル）

(1泊3食)

1日目	12:00	入　村　式
	12:30	各家庭へ移動
	13:00	昼食
	14:30	体験開始 文化体験等色んな体験ができる。 家業・農業・漁業体験
	17:00	夕食作り
	18:00	家族での夕食
	22:00	就寝
2日目	07:00	起床　朝食作り
	07:30	朝食
	08:00	帰宅準備
	08:30	退　村　式

(2泊5食)

1日目	16:00	入村式会場到着 入　村　式
	16:30	各家庭へ 自己紹介・ミーティング等
	17:00	夕食作り みんなで一緒に夕食づくり
	18:00	夕食　家族で団らん
	22:00	就　寝
2日目		民家体験 各民家で様々な体験いただきます。
		朝食
		昼食
		夕食
3日目	07:00	起床
	07:30	朝食　各家族で朝食
	08:30	退村式 民家さんみんなでお見送り

行程プログラムは、あくまでも参考です。各家庭で素晴らしいスケジュールを企画しています。

- 家族との交流、場合によっては全体での交流も企画できます。
- 基本12時以降入村、翌日9時退村（1泊3食の場合）
  2泊5食の場合は16時以降入村、翌日9時退村

本部地区緊急フローチャート

合同会社 健堅
0980-47-6121
-24時間緊急対応-

受入民家（事件・事故発生）
→ 報告 → 合同会社 健堅

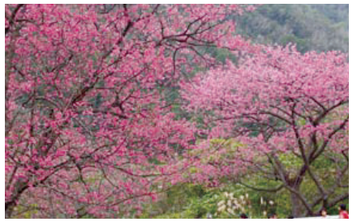
急を要する状況の場合は、
119番（重傷・重体の場合）
110番（事件・事故の場合）
118番（水難事故の場合）

合同会社 健堅 → 報告 → 旅行会社（添乗員） → 報告 → 引率者（学校本部）

※必要に応じて連絡

警察機関	消防機関	緊急病院	もとぶ町内病院	行政機関
本部警察署 国頭郡本部町字大浜850-1 0980-47-4110	本部・今帰仁消防署 国頭郡本部町字大浜850-3 0980-47-7119	沖縄県立北部病院 名護市大中2-12-3 0980-52-2719 北部医師会病院 名護市字字茂佐1712-3 0980-54-1111	もとぶ野毛病院 本部町大浜880-1 0980-47-3001 やまだクリニック 国頭郡本部町字大浜874-15 0980-47-6660	本部町役場 国頭郡本部町字東5 0980-47-2101 北部保健所 名護市大中2-13-1 0980-52-2714

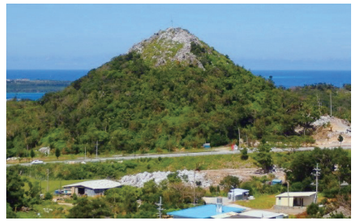
本部町観光名所　山と海の大自然に囲まれた、本部町へ！



八重岳
日本で1番早い桜祭りが開催される八重岳（標高453m）では、1月中旬の寒緋桜(かんひざくら)の開花に合わせて、毎年桜まつりを開催！沖縄随一のさくらの名所で、のんびりドライブしながら、山すそから山頂まで鮮やかに彩る桜を楽しむことができます。
●那覇空港から沖縄自動車道経由で約105分



瀬底ビーチ
約800mの天然ビーチ。沖縄本島と橋で結ばれ気軽に楽しめます。豊かな自然に包まれ透明度も高く地元でも人気スポット。ビーチからは伊江島と水納島が望め景観の美しさをさらに際立たせています。
●那覇空港から沖縄自動車道経由で約105分



もとぶ円錐カルスト
もとぶ円錐カルスト。石灰岩が雨水や地下水などに溶かされてできた地形です。国内の他のカルストと比べると、窪地と丘の高低差が大きく、ダイナミックな姿を見せています。日本で円錐カルストが見られるのはここ、やんばるだけです！
●那覇空港から沖縄自動車道経由で約110分



沖縄美ら海水族館
誰もが認める沖縄屈指の観光名所です。水族館の1階から2階を貫く「黒潮の海」水槽は、世界でも有数の大きさを誇ります。2008年まで、ギネスブック公認の世界最大のアクリルパネルでした。水槽にはジンベエザメをはじめとした大型のサメやエイなどが回遊し、圧巻です。
●那覇空港から沖縄自動車道経由で約125分



備瀬のフクギ並木
海洋博公園のすぐ脇にある備瀬集落には、フクギ並木によって台風や潮風から家々を守ってきた昔ながらの景観が残っています。このような景観は県内でも少なくなっており、昔へタイムスリップしたような懐かしい時間を過ごすことが出来ます。
●那覇空港から沖縄自動車道経由で約125分



塩川
日本国内では唯一塩分濃度の高い河川として、国の天然記念物に指定された非常に珍しい塩の川です。特に派手な要素があるわけではないですが、お散歩がてら立ち寄ってはいかがですか？自然豊かで癒される場所です。
●那覇空港から沖縄自動車道経由で約90分

民家体感学習泊

北半島地区

第二の故郷作り体験

★古宇利島
★屋我地島
★羽地地区
★今帰仁地区

橋で繋がる新たな出会い・・・

北半島地区は、古宇利島、屋我地島、羽地地区（名護市）今帰仁地区の4地区で構成されています。
本島側の羽地地区から、屋我地島へ、屋我地島から古宇利島へそれぞれ橋が架かっており、橋で渡れる離島・橋で繋がる地区になっています。



《北半島地区の特徴》

古宇利地区は、半農・半漁と両方を行っている家庭が多くあります。
屋我地・羽地地区は主に農業に従事しており、屋我地地区はパインや天然の塩、羽地地区では沖縄の基幹作物であるサトウキビ・パイン・お米・お茶・マンゴーといった作物も扱っております。
今帰仁地区には西暦2000年に首里城跡などとともに、「琉球王国のグスク及び関連遺産群」としての世界遺産（文化遺産）に登録された今帰仁城跡があり、本土では見れないような造りの城跡が残されてます。









農業・漁業以外での主な体験一覧

1. 沖縄料理体験
2. 沖縄お菓子つくり体験
3. 貝殻細工体験
4. 琉装体験
5. 三線（さんしん）体験
6. 方言講座
7. 島一周遊覧船
8. 釣り体験
9. 星空観察
10. 島内散策および観光施設
    ハートロック／オーシャンタワー
    ／今帰仁城跡／リカリカワルミ
    ／古宇利ビーチ／辺野古基地

受け入れ人数
2022年度320名（1日2校280名まで）



民家体感学習泊

料金／1泊:3食　10,780円（税込）
料金／2泊:5食　20,130円（税込）

料金内容
・体験費用（食事・諸経費含む）
・保険料

※料金は、改正する事がある為、ご予約の際は、料金を再度ご確認下さい。

民家立ち寄り・日帰り体験

コース	料　金	内　容
4時間コース	6,270円（税込）	お任せ体験と手作り昼食

■行程スケジュール（サンプル）

（1泊3食）

1日目
- 16:00 入村式会場到着（古宇利公民館、屋我地支所 羽地支所）
  ※人数・日程によって会場場所が異なります。
- 16:45 民家到着　自己紹介・体験内容相談
- 18:30 民家にて夕食　家族と団らんタイム
- 22:00 就寝　家族と団らんタイム

2日目
- 06:30 起床　朝食作り
- 06:45 朝食
- 08:00 家業体験
- 11:30 民家にて昼食
- 12:30 離村式会場集合（古宇利公民館、屋我地支所 羽地支所）
  ※人数・日程によって会場場所が異なります。
- 13:00 出発

行程プログラムは、あくまでも参考です。各家庭で素晴らしいスケジュールを企画しています。

（2泊5食）

1日目
- 16:00 入村式会場到着 入村式（古宇利公民館、屋我地支所 羽地支所）
  ※人数・日程によって会場場所が異なります。
- 16:45 各家庭へ移動　自己紹介・体験内容相談
- 18:30 家族での夕食　家族と団らんタイム
- 22:00 就寝

2日目
- 06:30 起床
- 07:00 朝食
- 08:30 各家庭での体験
- 12:00 昼食
- 13:00 各家庭にて体験・観光等
- 18:30 民家にて夕食　家族と団らんタイム
- 22:00 就寝

3日目
- 06:30 起床
- 07:00 朝食
- 08:30 退村式会場到着 退村式（古宇利公民館、屋我地支所 羽地支所）
  ※人数・日程によって会場場所が異なります。
- 09:00 出発

●家族との交流、場合によっては全体での交流も企画できます。
●基本16時以降入村、翌日13時退村（1泊3食の場合）

北半島地区緊急フローチャート

㈲TM・Planning（もとぶ営業所）
0980-47-7004
携帯090-3795-5208
-24時間緊急対応-

報告 ← 受入民家（事件・事故発生）

報告 → 旅行会社（添乗員）
報告 → 引率者（学校本部）

※必要に応じて連絡

急を要する状況の場合は、
119番（重傷・重体の場合）
110番（事件・事故の場合）
118番（水難事故の場合）

警察機関	消防機関	緊急病院	日中対応病院	行政機関
名護警察署 名護市東江5-21-9 0980-52-0110	名護土消防本部 名護消防署 名護市大北3丁目31-50 0980-52-2121	北部地区医師会病院 名護市宇茂佐1712-3 0980-54-1111	屋我地診療所 名護市饒平名460-1 0980-52-8887	北部保健所 名護市大中2-13-1 0980-52-2714
本部警察署 国頭郡本部町大浜850-1 0980-47-4110		県立北部病院 名護市大中2-12-3 0980-52-2719	県立北部病院 名護市大中2-12-3 0980-52-2719	

※民家の地域によって、病院は変わります。



今帰仁地区観光名所

山々の深い緑が印象的な今帰仁地区。古の風情を残した集落や松並木、今帰仁城跡はこの土地の歴史の深さを感じます。

●今帰仁城址

2000年12月に「琉球王国のグスク及び関連遺産群」として世界遺産に登録されました。

●仲原馬場（その他松並木）

琉球王朝時代に政治家蔡温が植えたとされる松並木は、今も地域の人々に愛されています。

古宇利島観光名所

古宇利島は昔から「神の島」と呼ばれ、琉球版アダムとイブのような言い伝えが残っています。

●ハートロック



ハートの形をした岩が特徴。

●古宇利オーシャンタワー



古宇利島で一番高い展望台。
ここから見る古宇利大橋の景色は絶景です

羽地地区観光名所

食文化にまつわる伝統的な産業が生活に残る場所。

●パイン畑



時期によっては収穫のお手伝いもできるかも！

●さとうきび畑



1年を通してさとうきび畑は見れます。
収穫するのは一苦労。

屋我地島観光名所

手つかずの自然が今なお残る島。

●ピュアロード



沖縄本島でもめずらしいトンボロ現象を見ることができます。

●マングローブ



命のゆりかごといわれるマングローブ林。
小さな魚やカニ、貝などのすみかとなっており、鳥たちも生息する自然豊かな場所。

民家体感学習泊

うるま市地区

～海・橋・空が調和した風光明媚な街～

第二の故郷作り体験

「サンゴの島」での新たな出会い・・・

「サンゴの島」という意味を持つ沖縄の言葉「うるま」から名付けられたうるま市は、沖縄本島中部東海岸に位置し、その名の通りコバルトブルーの海に囲まれた島々（石川・具志川・与那城・勝連）そして美しい橋「あやなし」で結ばれる「海・橋・空」が調和した風光明媚な街として知られています。
また、東洋一の長さを誇る「海中道路や、世界遺産勝連城跡」を始めとする歴史的な遺産も多く点在しております。



《うるま市民家体験学習泊の特徴》

1. 世界遺産の勝連城跡
2. 農業体験（収穫・畜産）
3. 伝統文化体験（三線"さんしん"・太鼓・舞踊・空手・古武道）
4. 史跡廻り&平和学習（ぬちしぬじガマ※入場料金別）
5. 沖縄料理体験（郷土料理、サーターアンダギー作り）
6. 与勝離島地区の海岸散策、景勝地散策
7. うるまブルーの海中道路にてマリン体験
8. 貝殻細工、フォトフレーム作り
9. 貸切闘牛プログラムあり（お問い合わせください。）











受け入れ人数
2022年度 300名(1日2校 250名まで)



民家体感学習泊

料金／1泊:3食 10,780円（税込）

料金／2泊:5食 20,130円（税込）

料金内容
・体験費用（食事・諸経費含む）
・保険料

※料金は、改正する事がある為、ご予約の際は、料金を再度ご確認下さい。

民家立ち寄り・日帰り体験

コース	料　金	内　容
4時間コース	6,270円（税込）	お任せ体験と手作り昼食

■行程スケジュール（サンプル）

※基本は学校側の行程に準じる。

(1泊3食)

1日目

16:00	入村式会場到着 入　村　式
17:00	民家到着 自己紹介・ミーティング等
19:00	民家にて夕食 家族と団欒タイム
22:00	就　寝

2日目

06:30	起床／朝食
08:30	各家庭にて家業体験・観光等
11:30	昼　食
12:40	入村式会場到着 退　村　式
13:00	出　発

入村式・退村式で使用する公民館や支所は、各自治体のイベント等が優先されます。その場合には場所が変更になりますことを予めご了承下さい。

(2泊5食)

1日目

16:00	入村式会場到着 入　村　式
17:00	民家到着 自己紹介・ミーティング等
19:00	民家にて夕食 家族と団欒タイム
22:00	就　寝

2日目

06:30	起床／朝食
08:30	各家庭にて家業体験
12:00	昼　食
13:00	各家庭にて家業体験・観光等
18:30	夕　食
22:00	就　寝

3日目

06:30	起床／朝食
08:30	入村式会場到着 退　村　式
09:00	出　発

●家族との交流、場合によっては全体での交流も企画できます。
●基本16時以降入村、翌日13時退村（1泊3食の場合）

うるま市 地区緊急フローチャート

うるま市民泊協力会
098-965-1770
携帯 090-8294-6709
FAX 098-965-3460
-24時間緊急対応-

受入民家（事件・事故発生）
↓報告
旅行会社（添乗員）
↓報告
引率者（学校本部）

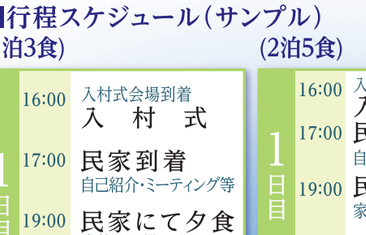
※必要に応じて連絡

急を要する状況の場合は、
119番（重傷・重体の場合）
110番（事件・事故の場合）
118番（水難事故の場合）

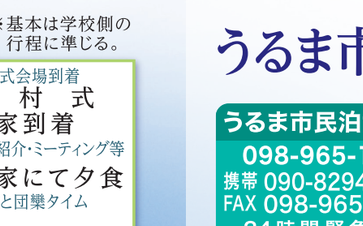
警察機関	消防機関	緊急病院	行政機関
うるま市警察署 うるま市大田100 098-973-0110	うるま市消防本部 うるま市大田44-1 098-975-2001	沖縄県立中部病院 うるま市宮里281 0980-973-4111 中頭病院 沖縄市知花6-25-5 098-939-1300	中部保健所 沖縄市美原1-6-28 098-938-9701

うるま市観光名所

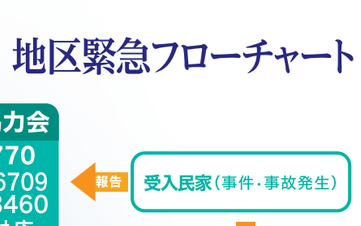
街から離島まで・・・起伏に富んだうるま市。



世界遺産「勝連城跡」
西暦2000年、世界遺産に登録された勝連城跡。傾斜を利用して積み上げられた城壁が特徴で、そこから望む眺望は南に中城湾その先に知念半島。左には海中道路ととても雄大です。眺望もさることながら、その佇まいは荘厳で低地から見える姿には心揺さぶられるでしょう。
●那覇空港から沖縄自動車道経由で約90分



海中道路
勝連半島から平安座島を結ぶ道路であり、東洋一の長さを誇ります。全長4.7kmで周辺離島へのアクセスに重要な道路となってます。道路の両サイドには海が広がりマリンスポーツのメッカとしても多くの観光客が訪れます。また、ドライブコースとしても人気が高いです。
●那覇空港から沖縄自動車道経由で約100分



石川多目的ドーム
県内唯一のドーム型闘牛場として知られており、沖縄県闘牛組合連合会が主催する県内最大規模の「全島闘牛大会」を含め年会約20回の闘牛大会が開催されています。現在では闘牛以外のイベント会場としても利用されています。
●那覇空港から沖縄自動車道経由で約50分



ぬちしぬじガマ
沖縄戦当時、約300人の住人が避難した豪。悲劇的な逸話が残る豪が多い中、ここは全員が生き残ったと言われています。沖縄県の方言で「命をしのいだ洞窟」という意味で、沖縄戦以外にも琉球王朝時代に内乱の際かつての権力者が逃げ込んで助かったと伝承されています。そのことからも今ではパワースポットとして注目を集めてます。
●那覇空港から沖縄自動車道経由で約60分



周辺離島（平安座島・浜比嘉島・宮城島・伊計島）
うるま市には橋で繋がれた4つの離島があります。それらの離島は車で行けるにも関わらず、本島では失われつつある昔ながらの集落と豊かな自然が残り、離島らしさを味わうことができます。ビーチや景勝地も点在しており風光明媚な場所となっております。
●那覇空港から沖縄自動車道経由で約110～130分



アマミチュー・シルミチュー
琉球開びゃくの祖神・アマミキヨ（アマミチュー）とシネリキヨ（シルミチュー）のお墓といわれているアマミチュー。
また2人が住んでたとされるシルミチュー。特に子宝祈願にご利益があるとされる。県内屈指のパワースポット久高島に並んで、信仰の対象となっております。
●那覇空港から沖縄自動車道経由で約110分

民家体感学習泊

ちゅうーぶエリア

～北中城村・中城村・沖縄市・宜野湾市・北谷町～　第二の故郷作り体験

チャンプルーな中部地域

沖縄文化とアメリカ、アジア文化が混在する（チャンプルー文化）。エキゾチックな雰囲気を醸しながらも旧盆となるといたるところからエイサーの囃子が流れ、季節の風物詩となっている。エイサー踊りは念仏踊りとして本土の浄土宗が沖縄に広めたと言われている、沖縄の中でもここ中部地域がもっとも盛んなところで、全島エイサー大会も毎年開催されています。

東側には豊かな干潟と肥沃な農作地があり、県内でも盛んな農作地となっています。また北中城・中城村は元々はひとつの中城村でしたが戦後の占領軍の設置によって村が南北に分断され、行政の執行に大きな支障がでたため、新たに北中城村が誕生しました。そのためふたつの村は全くちがう表情をみせています。



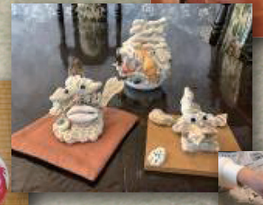


















《ちゅうーぶエリアの特徴 》

1. 農業体験
2. 平和学習
3. 沖縄料理体験
4. 史跡廻り
5. 貝殻貝細工体験
6. 海浜・海岸散策
7. 琉装体験
8. サーターアンダギー体験
9. 三線（さんしん）体験
10. アラハビーチマリン体験



受け入れ人数
2022年度 200名(1日2校)



民家体感学習泊

料金／1泊:3食　10,780円（税込）

料金／2泊:5食　20,130円（税込）

料金内容
・体験費用（食事・諸経費含む）
・保険料

※料金は、改正する事がある為、ご予約の際は、料金を再度ご確認下さい。

民家立ち寄り・日帰り体験

コース	料　金	内　容
4時間コース	6,270円（税込）	お任せ体験と手作り昼食

■行程スケジュール（サンプル）

(1泊3食)

1日目
- 16:00 入村式会場到着 入　村　式
- 17:00 民家到着 自己紹介・ミーティング等
- 19:00 民家にて夕食 家族と団欒タイム
- 22:00 就　寝

2日目
- 06:30 起床／朝食
- 08:30 各家庭にて家業体験・観光等
- 11:30 昼　食
- 12:40 退村式会場集合 退　村　式
- 13:00 出　発

入村式・退村式で使用する公民館や支所は、各自治体のイベント等が優先されます。その場合には場所が変更になりますことを予めご了承下さい。

(2泊5食)

1日目
- 16:00 入村式会場到着 入　村　式
- 17:00 民家到着 自己紹介・ミーティング等
- 19:00 民家にて夕食 家族と団欒タイム
- 22:00 就　寝

2日目
- 06:30 起床／朝食
- 08:30 各家庭にて家業体験
- 12:00 昼　食
- 13:00 各家庭にて家業体験・観光等
- 18:30 夕　食
- 22:00 就　寝

3日目
- 06:30 起床／朝食
- 08:30 退村式会場集合 退　村　式
- 09:00 出　発

●家族との交流、場合によっては全体での交流も企画できます。
●基本16時以降入村、翌日13時退村（1泊3食の場合）

ちゅうーぶエリア緊急フローチャート

ゆいまーる会 ちゅうーぶエリア
TEL 090-5748-1424
FAX 098-979-5039
携帯 070-4201-8028
-24時間緊急対応-

受入民家（事件・事故発生）
↓報告
急を要する状況の場合は、
119番（重傷・重体の場合）
110番（事件・事故の場合）
118番（水難事故の場合）

報告 → 旅行会社（添乗員）
報告 → 引率者（学校本部）
※必要に応じて連絡

警察機関	消防機関	緊急病院	行政機関
沖縄署 沖縄市山里2-4-20 098-932-0110	中北消防本部 北中城村字大城404 098-935-4747	中部徳洲会病院 沖縄市知花3-20-1 098-937-1110	北中城村役場 北中城村字荻道426-2 098-935-2233
宜野湾警察署 宜野湾市真志喜2-1-3 098-973-4838	沖縄市消防本部 沖縄市美里5-29-1 098-929-1190	中部病院 うるま市宮里281 098-973-4111	中城村役場 中城村字泊間176 098-895-2131
	宜野湾消防署 宜野湾市野嵩677番地 098-892-1199	ハートライフ病院 北中城村字伊集208 098-882-0810	沖縄市役所 沖縄市仲宗根町26-1 098-939-1212
	ニライ消防本部 北谷消防署 北谷町桑江473-1 098-936-3721		宜野湾市役所 宜野湾市野嵩1-1-1 098-893-4411
			北谷町役場 北谷町字桑江226 098-936-1234
			中部保健所 沖縄県長田1-6-28 098-938-9787

※民家の地域によって、病院は変わります。

ちゅうーぶエリア

歴史・文化・平和が学べる街ちゅうーぶエリア

米軍基地がひしめく中部エリア!エキゾチックな街並は中部独特です。



中村家住宅（国重要文化財指定）
琉球王朝時代に建てられた戦前の沖縄の住居建築のすべてを備えている住宅です。

●那覇空港より車で30分



沖縄市歴史文化資料館
基地の街、戦後沖縄の縮図と形容される沖縄市。あらためて戦後～復帰を見つめなおすことを目的とし、当時の写真やモノ資料を展示しています。

●那覇空港より車で60分



沖縄市エイサー会館
コザ・ミュージックタウン音市場内、1Fにオープン。無料ゾーンと有料ゾーンの2のフロアに分かれており、エイサーの歴史や文化を楽しみながら学べる体験型の施設となっております。

●那覇空港より車で60分



宜野湾市嘉数高台から
宜野湾市高台から、普天間基地を一望できます。宜野湾市と基地とのかかわり合いを学習できます。

●那覇空港より車で30分



中城城跡（世界遺産）
600年以上前にたてられたという石造りの遺跡、「琉球王国のグスク及び関連遺産群」のひとつです。

●那覇空港より車で40分



アメリカンビレッジ
米軍基地跡地に作られた商業施設です。異国情緒のある通りや、個性的なショップが立ち並び人気のスポットとなっております。

●那覇空港より車で30分



アラハビーチ
北谷の町中にある人工ビーチ。公園が隣接しており町民の憩いの場として親しまれています。遊泳はもちろんのことBBQ設備やビーチスポーツの設備も充実。

●那覇空港より車で30分



嘉手納道の駅
那覇空港と沖縄北部との間の中間地点にあることもあり、ドライブの休憩に最適な場所です。また、屋上展望台は嘉手納基地を一望できます。

●那覇空港より車で60分

民家体感学習泊

南城市地区

～八重瀬町・糸満市・与那原町～ 第二の故郷作り体験



いちゃんみんぱく

南城市は平和学習のまさにメインコース。

沖縄戦を直接体験された方、一番の悲劇の場所で生活されている方、実際に使用したガマ等々、自ら感じる事のできる民家泊を体感しましょう。
また、農業実践でも素晴らしい地域で、沖縄の農業を体感できるのが特徴です。
地域のコミュニティーが密で、ゆいまーる精神が息づく南部地域。そんな懐かしい沖縄を感じさせてくれる生活体験をしてみませんか。

























《南城市民家体感学習泊の特徴》

1. 戦時中最も悲惨だったといわれる地で、戦争の悲惨さを感じてもらうことで平和学習が行えます。
2. 那覇市から遠くはない場所ですが、田舎の雰囲気も残っており、田畑の広がる自然豊な環境です。
3. 琉球開闢の地ともいわれ、琉球王朝時代には信仰の重要な拠点であったため、数々の拝所が点在し、古の琉球を感じることができます。
4. 市町村合併により広範囲の地域がまとめられたため、地域の垣根を超えた体験が期待できます。
沖縄は小さな島ですが、地域により風習が異なるため各々のアイデンティティを感じることができます。

受け入れ人数
2022年度 320名(1日2校 250名まで)



南城市
(旧、大里村・佐敷町・知念村・玉城村)
八重瀬町
(旧、東風平町・具志頭村)
糸満市
与那原町

民家体感学習泊

料金／1泊:3食 10,780円(税込)
料金／2泊:5食 20,130円(税込)

料金内容
・体験費用(食事・諸経費含む)
・保険料

※料金は、改正する事がある為、ご予約の際は、料金を再度ご確認下さい。

民家立ち寄り・日帰り体験

コース	料　金	内　容
4時間たっぷりコース	6,270円(税込)	お任せ体験と手作り昼食

■行程スケジュール(サンプル)

(1泊3食)

1日目	16:00	入村式会場到着 入　村　式
	17:00	民家到着 自己紹介・ミーティング等
	19:00	民家にて夕食 家族と団欒タイム
	22:00	就　寝
2日目	06:30	起床／朝食
	08:30	各家庭にて家業体験・観光等
	11:30	昼　食
	12:40	退村式会場集合 退　村　式
	13:00	出　発

入村式・退村式で使用する公民館や支所は、各自治体のイベント等が優先されます。その場合には場所が変更になりますことを予めご了承下さい。

(2泊5食)

1日目	16:00	入村式会場到着 入　村　式
	17:00	民家到着 自己紹介・ミーティング等
	19:00	民家にて夕食 家族と団欒タイム
	22:00	就　寝
2日目	06:30	起床／朝食
	08:30	各家庭にて家業体験
	12:00	昼　食
	13:00	各家庭にて家業体験・観光等
	18:30	夕　食
	22:00	就　寝
3日目	06:30	起床／朝食
	08:30	退村式会場集合 退　村　式
	09:00	出　発

●家族との交流、場合によっては全体での交流も企画できます。
●基本16時以降入村、翌日13時退村(1泊3食の場合)

南城市 緊急フローチャート

㈲TM.Planning
(なんじょう営業所)
TEL 098-949-1130
FAX 098-949-1110
-24時間緊急対応-

受入民家(事件・事故発生) → 報告 → ㈲TM.Planning

旅行会社(添乗員) ← 報告 ← 受入民家(事件・事故発生)

引率者(学校本部) ← 報告 ← 旅行会社(添乗員)

※必要に応じて連絡

急を要する状況の場合は、
119番(重傷・重体の場合)
110番(事件・事故の場合)
118番(水難事故の場合)

警察機関	消防機関	緊急病院	行政機関
糸満警察署 糸満市西崎1-4-2 098-995-0110	島尻消防署(南城市/八重瀬町) 南城市玉城字屋嘉部194 098-948-2512	南部徳洲会病院 八重瀬町外間171-1 098-998-3221	南城市役所 南城市玉城字富里143 098-948-7111
与那原警察署 与那原町与那原3085 098-945-0110	糸満消防署(糸満市) 糸満市字大里962 098-992-3661	豊見城中央病院 豊見城市字上田25 098-850-3811	糸満市役所 糸満市潮崎町1-1 098-840-8111
			八重瀬町役場 八重瀬町字具志頭659 098-998-2200
			南部福祉保健所 島尻郡南風原町字宮平212 098-889-6351
			与那原町役場 島尻郡与那原町字上与那原16 098-945-2201

※民家の地域によって、病院は変わります。

南部観光名所

緑豊かな癒しの場所、のんびり観光はいかがですか?



おきなわワールド琉球王国村
沖縄の歴史・文化・自然をまるごと体験!沖縄各地より100以上の琉球古民家を移築した琉球王国城下町に天然記念物第鍾乳洞の玉泉洞、ハブ博物館にスーパーエイサーの演舞が毎日4回行われるなど、沖縄を凝縮したテーマパークです!
●那覇空港より車で30分



みーばる・奥武 海底観光グラスボート
沖縄本来の砂浜の姿を残す自然のままの天然ビーチ。2kmも続く白い砂浜は歩くだけでも楽しいこと間違い無し!ビーチの近くにはロケーション抜群のカフェもあり、一息つきながら絶景を楽しむことが出来ます。
●那覇空港より40分



あざまサンサンビーチ
海の向こうに「神の島 久高島」を望むロケーションとどこまでも続く青い海はここならではの風景です。地元ファミリーにも人気!売店やシャワーロッカールームの設備も整っており、マリンスポーツやパラソルのレンタルも充実。
●那覇空港より50分



琉球ガラス村
あなただけの旅の思い出にオリジナルグラスを作ってみませんか?ガラス職人になりきって体験したグラスはカラフルで学生生活の思い出にピッタリ。また、職人さんとの触れ合いの中で沖縄を感じてみませんか?
●那覇空港より車で50分



斎場御嶽(せーふぁうたき)
2000年世界遺産登録。琉球の創世神・アマミキオヨによる琉球開びゃく七御嶽のひとつで、沖縄最高の聖地で、長らく男子禁制でした。「大庫理(うふぐーい)」「三庫理(さんぐーい)」「寄満(ゆいんち)」は首里城の部屋名に由来します。
●那覇空港より車で50分



玉城城跡(たまぐすくじょうせき)
グスクロードの小高い丘の上に石積みと城門を仰ぎ見ることができます。自然の一枚岩を刳り抜いて造られた主格の城壁は、素朴さと風格を感じられます。沖縄最古の古城跡といわれており、琉球創世神アマミキヨが築いたとされています。
●那覇空港より40分



●民家体感学習泊利用時の持ち物＆お願い

【1】洗面用具（歯ブラシ・タオル・バスタオル等・寝着物）は各自で持参してください。
【2】作業服（体験学習のしやすい服装）準備。
【3】作業靴（汚れてもいい物、動きやすく安全性のあるヒールの低い物）の準備。
【4】エプロン・三角巾があれば便利（強制ではありません）。
【5】その他各自で使用している物で、特殊な物。

●当社の対応



【1】先生方の案内（宿舎への移動、緊急時の対応等）は、当社で対応します。
【2】緊急時の対応としまして車輌1台と、スタッフ1名を24時間対応で配置し、連絡体制をとります。
【3】その他、当日の状況判断で対応（※先生方の観光案内や個人的な買い物などの対応は行っておりません。ご了承下さい！）

その他お願い・注意事項

【1】沖縄の入浴は基本的にシャワーが主体です。体験を充実できるよう、軽めの入浴のご協力をお願いいたします。

【2】買い物や個人的用事がある場合には、家族に相談して、一緒に出掛けるようにお願いします。
（個人行動・生徒だけの行動は絶対にしないようにして下さい。）

【3】民泊中の携帯電話の使用は必要最低限に控えるようご指導をお願いいたします。

【4】沖縄では、自宅敷地や畑に虫などの生き物がいますので、ご理解頂き事前に生徒さんへ報告をお願い致します。
（勿論、虫などの生き物が出た場合にはそのままにするのではなく、民家へ除去をして頂くよう指導はしております。）

【5】民家によって、体験内容や食事メニューなどそれぞれの家庭で異なりますので、予めご了承下さい
また、第２の故郷作りとして民家とふれあう事を目的にした民家体感学習泊なので、他班と比べたりする事は極力避けて頂くようご理解下さい。

【6】先生方は近くの宿泊施設の利用をお願いいたします。

【7】先生方の家庭巡回も極力控えるようご協力をお願いいたします。（先生方の観光案内や個人的な買い物などの対応は致しません。事前に予定される場合はレンタカーの手配をおすすめ致します。）

【8】民家の諸事情により、直前に変更となることもありますので、予めご了承願います。

【9】民家体験学習泊において配慮が必要となる生徒様の情報提供をお願いしております。（アレルギー情報、心身の障害情報など。）
当日のトラブルを避けるため、必ず事前にご相談いただけますよう、ご協力をお願いいたします。

【10】体験を充実させるため、事前に生徒の顔写真・プロフィールなどのご提供をお願いしております。

【11】民家体験学習泊利用時のご精算は、事前に請求書を発行いたしますので、前払い精算をお願いいたします。

民家体感学習泊の申込方法手順

受付フロー

販売関係箇所 → 問合せ・申込 → 予約センター
販売関係箇所 ← 回　答 ← 予約センター
販売関係箇所 → 調整・打合せ → 各地区担当
販売関係箇所 ← 精　算 ← 各地区担当
各地区担当 → 調整・打合せ → 各地区受入民家
各地区担当 → 経費支払 → 各地区受入民家

1、お問合わせ・お申込み ★申し込みに関しては、ＦＡＸにてお申し込み下さい。

予約センター　受付時間 10:00～17:00 ★休日：土日祝祭日
TEL:0980-50-6133 FAX:0980-49-5211
E-mail：yoyaku@tmp.co.jp

○ 仮予約の預かり期限は予約受付日より3週間とさせていただきます。
3週間後自動的に予約を取り消しいたしますのでご了承ください。
○ 提案先学校が特定できない中での予約が受付できません。又、学校名の変更もできかねますので、ご了承ください。
○ 変更、取消は必ずＦＡＸにてご連絡ください。
○ 資料は、㈲TM.PlanningのＨＰよりダウンロードしてご利用ください。

2、予約完了書の返信

○仮予約確認書、正式決定通知書は、予約受付センターより送付いたします。

3、決定・取消について ★決定後は各地域担当者と打ち合わせをお願いします。

○下見申込は各地区の事務局へお問合せください。
○受入民家予定リストは各地区事務局より実施日の2ヶ月前にメールにて送付しますので、アドレスと人数をFAX下さい。
民家名簿に合わせて、グループ毎の生徒名簿をメールにて返送下さい。但し、民家の諸事情により直前に変更になる場合もございますので、予めご了承下さい。
○変更、取消は必ずＦＡＸで連絡をお願い致します。
○取消料に関しては、原則下記の通りとさせて頂きます。

団体様の全取消料	人数の減員
6ヶ月前より・・・・・・・・・ 10%	3週間前より ・・・・・・・・・ 10%
3ヶ月前より・・・・・・・・・ 30%	4日前より ・・・・・・・・・・・・30%
3週間前17時以降・・・・50%	前々日17時より・・・・・・・ 50%
3日前より・・・・・・・・・・ 100%	前日17時以降 ・・・・・・ 100%



□各地区事務局の連絡先

伊江島地区〈㈱こころ〉
〒905-0503 沖縄県国頭郡伊江村字川平357-2
TEL:0980-49-5545 FAX:050-3737-7878

南城市地区〈㈲TM.Planning なんじょう営業所〉
〒901-0603 沖縄県南城市玉城字百名1147-1 コーポ百名102
TEL:098-949-1130 FAX:098-949-1110

北半島地区（古宇利島、屋我地島、羽地地区、今帰仁地区）〈㈲TM.Planning もとぶ営業所〉
〒905-0225 沖縄県国頭郡本部町崎本部5209-11
TEL:0980-47-7004 FAX:0980-47-3530

本部地区　〈合同会社 健堅〉
〒905-0226 沖縄県国頭郡本部町字健堅604
TEL:0980-47-6121 FAX:0980-47-3955

うるま市地区〈株式会社ワールドツーリスト〉
〒904-1106 沖縄県うるま市石川白浜2-3-17
TEL:098-965-1770 FAX:098-965-3460

ちゅうーぶエリア　〈合同会社 ゆいまーる会 ちゅうーぶエリア〉
〒901-2323 沖縄県中頭郡北中城村字熱田2060-2
TEL:090-5748-1424 FAX:098-979-5039

マリン体験・レンタサイクルについてはこちら　※伊江島と南城のみとなります。

体験予約問合せ　〒901-0603 沖縄県南城市玉城字百名1147-1(102)
TEL:098-949-1121 FAX:098-949-1110